※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | １００５ |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 論理・表現Ⅰ | 2 | 1年 | EARTHRISE<br>English Grammar in 22 stages |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「論理・表現」の授業は、英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図る態度を育成し、「聞くこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「読むこと」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。学んだ文法事項を基に自分の意見や考えなどについて、話したり書いたりする言語活動を多く行います。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

## 2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと<br>（やり取り） | 話すこと<br>（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・日常的なあいさつや簡単な指示を理解することができる。<br>・日常的に必要なことがらについて、内容を聞きとることができる。<br>・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校などの身の回りのことに関する短い会話や説明を聞き、挿絵や写真などを参考にしながら理解することできる。 | ・日常生活で使われる英語の中の語句や簡単な文章を理解することができる。<br>・基本的な語句や表現で書かれたごく短い物語を読み、挿絵や写真を参考にしながらあらすじを理解することができる。<br>・身近な事柄について簡単な英語で書かれたごく短い説明を読み、挿絵や写真を参考にしながら概要を理解することができる。 | ・相手の話す内容を理解できない場合に、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。<br>・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。 | ・簡単な語句や文を用いて、自分のことを紹介できる。<br>・日常生活で必要な基本的な情報を他者に伝えることができる。<br>・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。 | ・自分についての基本的な情報を、簡単な語句や文を用いて書くことができる。<br>・ごく身近なトピックについて、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 |

## 3 学習評価（評価の観点と実施方法）

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な問題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1<br>学<br>期 | Lesson<br>3～4<br>“動詞と時の表し方（現在・過去･未来）”<br><br>Lesson<br>5～6<br>“動詞と時の表し方②（完了形）” | 聞くこと | a: 英語のリズム・イントネーションの特徴を理解している。<br>b: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、必要な情報を聞き取っている。<br>c: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。 | 小テスト<br>（リスニング試験） |
| | | 読むこと | a: 時制の働きを理解し、英語で書かれた短い文章の内容を理解している。<br>b: 時制の働きを理解し、英語で書かれた短い文章を読んで、概要を理解している。<br>c: 時制の働きを理解し、英語で書かれた短い文章の内容を読んで、概要をとらえようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 時制を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。<br>c: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 時制の形式や意味、使い方を理解している。<br>b: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、まとまりのある文章を書いている。<br>c: 物事や人物の紹介（「友達・家族の紹介」や「住んでいる町の紹介」など）について、まとまりのある文章を書こうとしている。 | 小テスト・<br>定期考査 |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson<br>7～8<br>“助動詞”<br><br>Lesson<br>9～10<br>“受動態” | 聞くこと | a: 英語の「可能」「許可」「禁止」の意味を表す表現を理解している。<br>b: 日常的な話題に関する会話を聞き、身近な人に対しての提案や必要などの話の展開、話し手の意図を把握している。<br>c: 日常的な話題に関する会話を聞き、身近な人に対しての提案や必要などの話の展開、話し手の意図を把握しようとしている。 | 小テスト<br>（リスニング試験） |
| | | 読むこと | a: 助動詞、受動態を理解し、英語で書かれた短い文章の内容を理解している。<br>b: 助動詞、受動態を理解し、英語で書かれた短い文章の内容を読んで、概要を理解している。<br>c: 助動詞、受動態を理解し、英語で書かれた短い文章の内容を読んで、概要を理解しようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a: 助動詞を適切に用いて、身近な人に対しての依頼や提案を表現する技能を身につけている。<br>b: 身近な人に対しての依頼や提案を、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。<br>c: 身近な人に対しての依頼や提案を、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 適切な場面において、助動詞を使い分け依頼や提案、禁止を表すまとまりのある文章を書いている。<br>b: 依頼や提案、禁止を表す表現について、まとまりのある文章を書いている。<br>c: 依頼や提案、禁止を表す表現について、まとまりのある文章を書こうとしている。 | 小テスト・<br>定期考査 |
| | 期末考査 | | | |
| 2<br>学<br>期 | Lesson<br>11～12<br>“不定詞”<br><br>Lesson<br>13～14<br>“動名詞” | 聞くこと | a: 「～するために」「～して」などや「…に～するよう頼む」「…が～するのを見る」などの意味を表すにはどのような表現を用いるのかを理解している。<br>b: 日常的な話題（物事の目的や原因、判断の理由）について、視覚情報などを参考にしながら理解している。<br>c: 日常的な話題（物事の目的や原因、判断の理由）について、視覚情報などを参考にしながら理解しようとしている。 | 小テスト<br>（リスニング試験） |
| | | 読むこと | a: ごく身近な話題（趣味の紹介や旅の目的など）について英語で書かれた文章を読み、書き手の意図を理解している。<br>b: ごく身近な話題（趣味の紹介や旅の目的など）について英語で書かれた文章を読み、書き手の意図を把握している。<br>c: ごく身近な話題（趣味の紹介や旅の目的など）について英語で書かれた文章を読み、書き手の意図を理解しようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。<br>b: 趣味の紹介や旅の目的について、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。<br>c: 趣味の紹介や旅の目的について、簡単な語句や文を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分の趣味の紹介や、旅の目的について書くのに必要な技能を身につけている。<br>b: 自分の趣味の紹介や、旅の目的について、簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自分の趣味の紹介や、旅の目的について、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。 | 小テスト・<br>定期考査 |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson<br>15～16<br>“分詞”<br><br>Lesson<br>17～19<br>“関係詞” | 聞くこと | a:「人」や「物・事」を説明する分詞や関係詞が用いられた短い文章を聞き、必要な情報、概要、要点を理解する技能を身につけている。<br>b:「人」や「物・事」を説明する分詞や関係詞が用いられた短い文章を聞き、必要な情報、概要、要点を理解している。<br>c:「人」や「物・事」を説明する分詞や関係詞が用いられた短い文章を聞き、必要な情報、概要、要点を理解しようとしている。 | 小テスト<br>（リスニング試験） |
| | | 読むこと | a: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を説明する短い文章を読み、書き手の意図を理解している。<br>b: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を説明する短い文章を読み、概要を把握している。<br>c: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を説明する短い文章を読み、概要を把握しようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を説明する技能を身につけている。<br>b: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を、簡単な語句や文を用いて伝え合っている。<br>c: 分詞や関係詞を用いて、「人」や「物・事」を、簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 「人」や「物・事」の説明について、分詞や関係詞を用いて書くのに必要な技能を身につけている。<br>b: 「人」や「物・事」の説明について、分詞や関係詞を用いてまとまりのある文を書いている。<br>c: 「人」や「物・事」の説明について、分詞や関係詞を用いてまとまりのある文を書こうとしている。 | 小テスト・<br>定期考査 |
| | 期末考査 | | | |
| 3<br>学<br>期 | Lesson<br>20～21<br>“比較”<br><br>Lesson<br>22<br>“仮定法” | 聞くこと | a: 「比較」や「仮定法」の意味や働きを理解し、比較表現や事実と異なる状況や願望の内容を捉える技能を身につけている。<br>b: 物事を比較説明する英文や、事実と異なる状況や願望の内容を聞き、必要な情報、概要、要点を理解している。<br>c: 物事を比較説明する英文や、事実と異なる状況や願望の内容を聞き、必要な情報、概要、要点を理解しようとしている。 | 小テスト<br>（リスニング試験） |
| | | 読むこと | a: 「比較」や「仮定法」の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身につけている。<br>b: 「比較」や「仮定法」を用いて書かれた文章を読んで、要点を捉えている。<br>c: 「比較」や「仮定法」を用いて書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。 | 定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a: 相手の意見に対して、同意や反対する表現を理解している。<br>b: 事実と異なる状況や願望について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けている。<br>c: 事実と異なる状況や願望について、自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 論理的に一貫性のある文章を書く技能を身につけている。<br>b: 事実と異なる状況や願望について、情報や考えを理由と根拠とともにまとまりのある文章を書いている。<br>c: 事実と異なる状況や願望について、読み手に配慮しながら主体的に英語を用いて書こうとしている。 | 小テスト・<br>定期考査 |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度